

# 独歩の森の未来を考えよう

～森の若返りの成果から～



## 地域フォーラム@西部コミセン

### 2021年開催時の様子



講演

独歩の森（境4丁目、境山野緑地）では、2019年に一部を皆伐して若返りを試みました。また、2021～2022年にはナラ枯れで多くの木が枯れてしまった区域を皆伐し、市民の手でドングリの種播きをしました。その結果、どちらも若い雑木林として生まれ変わっています。

2021年に行った地域フォーラム「独歩の森のナラ枯れを考える」に続き、一部区域の若返りの成果をもとに、さらに地域フォーラムで独歩の森の未来を考えてみましょう。



ワークショップ

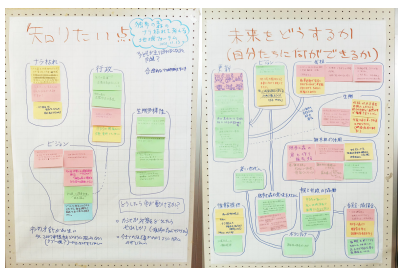
日時：**6月1日(土) 13:00～15:00**

場所：西部コミセン1Fロビー

独歩の森の生き物調査結果（NPO birth 自然環境マネジメント部 次長 金本 敦志 氏）  
内容：皆伐前後の変化の補足説明（武蔵野の森を育てる会）  
意見交換（進行：西部コミュニティ協議会）

費用：無料

申込：不要



ワークショップのまとめ

※ Zoomを併用します。ご希望の方は下記メールアドレスまでご連絡ください。

※ 終了後16時ごろまで、独歩の森（コミセンから徒歩7～8分）をご案内します。ご希望の方はお残りください。

【地域フォーラム】地域で共有・解決すべき課題について、誰もが自由に参加し話し合うことができる場。

【ナラ枯れ】カシノナガキクイムシによりコナラなどの雑木林の木が枯れてしまう被害。



つがいのモズ



ウラナミアカシジミ



カラスアゲハ

主催：西部コミュニティ協議会 seibu-c@bz04.plala.or.jp 0422-56-2888  
共催：武蔵野の森を育てる会・武蔵野市（緑のまち推進課）